



平成29年度

教育研究所だより

No.14



「人おこし」

平成29年10月10日発信

〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向150-1

Tel 0220-22-8029(相談専用22-8125) FAX 22-9114

HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>

10月になりました。この時期には「学習発表会」「文化祭」を行う学校が多いと思います。子どもたちの熱心な演技が保護者の方々の感動を呼びます。練習に費やす時間も結構あると思いますが、学校の取組を発表するよい機会にもなります。私も昨年度まで勤務していた学校で、1年生に混じって劇に出演していました。楽しかったですよ。

第2回道徳教育研修会



<講師の小野寺先生>



<研修会の様子>

9月22日(金)第2回道徳教育研修会が開催されました。講師は米岡小学校の小野寺博美先生です。

米岡小学校では道徳を校内研究に取り上げ、今年度で3年目をむかえました。その実践の内容やそこから見えてきた成果や課題などについて、本当に分かりやすく説明をしていただきました。研修会前は「緊張して吐きそう」とおっしゃっていましたが、いざ始まると、落ち着いて丁寧にお話しされていました。さすがです。

内容の概要は以下の通りです。

◇米岡小学校の授業実践の流れ

指導案作成→事前検討会(全体会)→授業実践→事後検討会(ワークショップ型)→指導案作成→・・・

◇視点に沿った実践

○視点1:価値に迫る発問

- (1) 多様な意見を引き出すための問い方
 - ・「どんなことに気づいた?」では講師好みの考えになってしまう→「どんな考えから・・・」
 - ・両方が異なる立場の心情を問いかける
- (2) 価値を深めるための中心発問
 - ・主人公の心情や行動を表す言葉を手がかりに設定し、なぜその行為に至ったかを考えさせる
 - ・心情が変化する場面を設定し、前後の心情比較を行う
- (3) 中心発問の意図を理解するための手立て
 - ・動作化で登場人物の心情に共感する
 - ・中心発問にたどり着くまでの補助発問の吟味
- (4) 考えを広げたり深めたりするための補助発問・切り返しの発問
 - ・多様な考えを引き出す(揺さぶり、自分だったら、両方の気持ち)
 - ・考えを広める(つなぐ、切り返し、問い返し)

○視点2:かかわりを深める意見交流

- (1) 目的をもった学習形態の工夫
 - ・多様な考えに触れたり、自分の考えを見つめ直したりするためのグループやペアでの意見交流
 - ・友達の考えを理解し、意見を分類するためのグループでの意見交流
- (2) 意見の吸い上げ方・広げ方・まとめ方の工夫
 - ・意見の類型化(つむぐ、つなげる、つみあげる、つきとめる)

- ・吸い上げる(机間指導、座席表に記入、意図的指名計画)
- ・吸い上げまとめる(意図的指名計画による意見の整理)
- ・挙手発言による意見交流から教師が意見を整理
- ・グループでの話し合いによる分類をもとに意見を整理

(3)まとめる

- ・構造的な板書・・・2極の考えの根拠を色別で板書

○視点3:思いやりの心を広げる振り返り

- (1) 導入と展開後段(自己を見つめる・振り返る時間)の関連付け
- ・児童の日常生活場面(助け合っている様子)の写真提示(自分にできそうなこと)

(2) 全教育活動での振り返りの場の設定

- ・具体的な行動、日常生活での実践化につなげる

(3) 価値を深めるための終末の工夫

- ・教師の説話、詩の紹介、児童の日記の紹介

◇全教育活動を通しての道徳教育

- 学級だよりでの情報発信
- 研究用掲示板の設置
- 行事での感謝の手紙
- ワークシートの累計、道徳ファイルの保管

◇成果と課題

<視点1>

- 授業スタイルの確立

- 中心発問の検討

- 補助発問、切り返しの発問における教師の技術面

<視点2>

- 机間指導での助言、意図的指名計画の時間確保

- 意見の分類、構造的な板書計画

- 質の高い意見交流

- 価値の深め方における教師の技能面の向上

- 他教科でも「学び合い」を

<視点3>

- 導入と後段の関係、終末の内容

- ワークシート→場面想起、振り返り

- ねらいに迫る振り返りの問い方・場面想起・対象の設定

- 「道徳別業」「道徳ファイル」の活用

- 行事や生活場面での見取り方

<参加者の感想から>(抜粋)

◆校内研究における道徳の授業づくりという点で多くの示唆に富んだ講義内容であった。道徳教育推進教師として他の職員に伝講したい。

◆中学校で授業を行うにあたり、小学校ではどのような授業が行われているかをよく知るべきだと感じた。

◆平成30年度から道徳の教科化に向けて、自分たちの学校でも取り入れられるものは取り入れていきたいと思った。

◆発問の吟味という点で、どういう問いをすれば考えが広まり深まるかなどの実践例が分かりやすく参考になった。